



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月1日

上場会社名 株式会社サックスバー ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 9990 URL <http://www.sacs-bar.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木山 剛史
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 山田 陽 (TEL) 03-3654-5315
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	37,983	15.1	2,615	88.5	2,677	78.6	1,698	92.8
2023年3月期第3四半期	33,011	27.3	1,387	—	1,499	—	880	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,712百万円(109.6%) 2023年3月期第3四半期 816百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	58.47	—
2023年3月期第3四半期	30.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	39,354	26,976	68.5
2023年3月期	39,142	25,918	66.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 26,976百万円 2023年3月期 25,918百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	22.50	22.50
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,776	13.8	3,983	60.4	4,017	50.7	2,467	91.1	84.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	29,859,900株	2023年3月期	29,859,900株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	803,664株	2023年3月期	803,514株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	29,056,296株	2023年3月期3Q	29,056,528株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類に移行したことにより社会・経済活動の正常化が進み、景気は内需を中心に緩やかな回復基調で推移しました。さらに、インバウンド需要の拡大も景気を押し上げる一因となりました。一方、資源価格の高騰や円安による物価上昇が続いており、景気の先行きは不透明なまま推移しました。

流通業界におきましては、行動制限の解除等により人流が回復し、消費活動にも持ち直しの動きが見られたものの、相次ぐ生活必需品の値上げを始めとする急速な物価上昇に賃金の伸びが追い付かず、先行きの不安等から消費者の生活防衛意識がますます高まり、予断を許さない状況が続きました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は37,983百万円(前年同期比15.1%増)、営業利益は2,615百万円(前年同期比88.5%増)、経常利益は2,677百万円(前年同期比78.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,698百万円(前年同期比92.8%増)となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは、鞆・袋物を核とする商品販売の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

事業部門ごとの状況は、以下のとおりであります。以下の数値につきましては、事業部門内の取引消去後かつ事業部門間の取引消去前のものを記載しております。

<小売事業等>

小売事業につきましては、12店舗の新規出店を行なうとともに、16店舗の退店を行ない、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は601店舗となりました。

売上につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響の希薄化、2022年10月に100%子会社化した株式会社ギアーズジャムの24店舗の貢献、インバウンド売上の伸長等により、当事業部門の売上高は34,969百万円(前年同期比11.9%増)となりました。メンズバッグは、株式会社ギアーズジャムの売上貢献、ビジネス需要の回復等により前年同期比21.2%増となり、トラベルバッグは国内外の旅行、出張の増加やインバウンド需要の拡大により、前年同期比47.1%増と大きく伸長しました。プライベートブランド(PB)及びナショナルプライベートブランド(NPB)はキャリアケースの売上が大幅に伸長し、また、レディース、メンズカテゴリーも商品の拡充、取扱いの強化により売上が伸長し、前年同期比29.1%増となりました。カジュアルバッグは前年同期比4.6%増と伸び悩みました。ハンドバッグは低価格帯の商品の売上が低下し、前年同期比11.7%減となりました。雑貨は、傘の取組みを強化しましたが、防寒具やアクセサリーが低調に推移したため前年同期比6.8%減となりました。財布は販売点数の減少により前年同期比3.8%減となりました。インポートバッグは円安により取扱いを縮小したため、前年同期比25.7%減となりました。

売上総利益率は、当第3四半期連結会計期間においては、利益率の高いPB及びNPB、トラベルバッグの売上伸長や価格改定に伴う在庫品の値上げの効果等により、前年同期比0.6ポイント改善して50.3%となりました。販売費及び一般管理費率は、売上高の増加及び経費節減等により、前年同期比1.6ポイント減少して43.9%となりました。

<製造・卸売事業>

製造・卸売事業につきましては、旅行や出張、帰省等が復活し、さらにインバウンド需要の拡大が続き、主力となるキャリアケースの売上が大きく伸長しました。

この結果、当事業部門の売上高は3,686百万円(前年同期比63.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて211百万円増加し、39,354百万円となりました。これは主に、有形固定資産が122百万円減少、繰延税金資産が315百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が475百万円増加、商品及び製品が411百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて846百万円減少し、12,377百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,303百万円増加した一方で、短期借入金が1,000百万円減少、1年内償還予定の社債が1,000百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて1,058百万円増加し、26,976百万円となりました。これは主に、剰余金の配当653百万円による減少、親会社株主に帰属する四半期純利益1,698百万円の計上等によるものであります。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて2.3ポイント増の68.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2023年11月1日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,444,594	2,498,826
受取手形及び売掛金	4,296,221	4,771,670
商品及び製品	13,038,511	13,449,517
原材料及び貯蔵品	33,239	25,384
その他	262,474	135,116
流動資産合計	20,075,041	20,880,515
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,292,650	3,180,959
土地	2,112,068	2,112,068
リース資産(純額)	418,819	390,847
その他(純額)	260,818	278,311
有形固定資産合計	6,084,357	5,962,187
無形固定資産	254,220	207,461
投資その他の資産		
投資有価証券	4,422,783	4,416,363
退職給付に係る資産	41,749	27,355
繰延税金資産	1,938,913	1,623,234
敷金及び保証金	5,886,700	5,794,908
その他	438,802	441,997
投資その他の資産合計	12,728,950	12,303,859
固定資産合計	19,067,528	18,473,507
資産合計	39,142,569	39,354,023

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,212,362	4,516,342
短期借入金	1,000,000	—
1年内償還予定の社債	1,500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	—	10,080
リース債務	217,142	193,649
未払法人税等	615,301	236,147
賞与引当金	344,206	185,039
役員賞与引当金	36,960	43,200
株主優待引当金	34,374	—
その他	2,342,079	2,300,597
流動負債合計	9,302,427	7,985,057
固定負債		
長期借入金	280,000	769,920
リース債務	309,770	272,163
役員退職慰労引当金	183,017	176,311
退職給付に係る負債	1,397,365	1,441,165
繰延税金負債	8,992	17,449
資産除去債務	1,395,759	1,387,961
その他	346,419	327,049
固定負債合計	3,921,324	4,392,019
負債合計	13,223,751	12,377,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,986,400	2,986,400
資本剰余金	4,569,597	4,569,597
利益剰余金	18,898,821	19,943,911
自己株式	△483,213	△483,361
株主資本合計	25,971,605	27,016,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,188	5,719
退職給付に係る調整累計額	△62,976	△45,320
その他の包括利益累計額合計	△52,787	△39,601
純資産合計	25,918,817	26,976,946
負債純資産合計	39,142,569	39,354,023

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	33,011,615	37,983,251
売上原価	16,740,040	19,093,234
売上総利益	16,271,574	18,890,016
販売費及び一般管理費	14,883,821	16,274,632
営業利益	1,387,753	2,615,384
営業外収益		
受取利息	61,712	61,713
受取配当金	2,658	3,469
受取保険金	51,860	—
受取手数料	4,744	4,434
補助金収入	6,726	651
その他	17,798	19,111
営業外収益合計	145,500	89,379
営業外費用		
支払利息	25,738	18,015
その他	8,242	9,048
営業外費用合計	33,980	27,064
経常利益	1,499,273	2,677,699
特別損失		
固定資産除却損	25,463	34,887
店舗閉鎖損失	4,562	3,009
減損損失	43,493	44,998
災害による損失	—	28,784
特別損失合計	73,519	111,680
税金等調整前四半期純利益	1,425,754	2,566,019
法人税、住民税及び事業税	357,780	548,866
法人税等調整額	186,988	318,295
法人税等合計	544,769	867,161
四半期純利益	880,984	1,698,857
親会社株主に帰属する四半期純利益	880,984	1,698,857

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	880,984	1,698,857
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△82,508	△4,468
退職給付に係る調整額	18,220	17,655
その他の包括利益合計	△64,287	13,186
四半期包括利益	816,697	1,712,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	816,697	1,712,044
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは、鞆・袋物を核とする商品販売の単一セグメントであるため、セグメント情報について記載しておりません。